

開催日	平成17年12月20日(火)19時00分～20時45分
出席者	地域住民 7名 地域整備課 課長 他2名 都市計画課 1名 コンサルタント 2名 四谷特別出張所 所長 担当
テーマ	第2回四谷地区協議会まちづくり分科会(都市マスタープラン)
決定事項	
主な意見等	<p>1. あいさつ 前回の分科会のあと、役員会(5分科会の集まり)があった。そこで第四分科会から、こちらの第一分科会に対し、最終的な都市マスに対する提言にあたっては、アンケートなど、四谷にお住まいの皆さんに広く意見を聴く場が必要ではないかということで、その部分は、他の分科会とも合同で進めていきたいと考えている。</p> <p>2. 第2回分科会の概要について 「資料1」の説明 議事概要の公表分は個人名を外し、印で区分している。 「資料2」の説明 基本データは現在整理しているところまでの生の数字。前回の都市マスに示す数字とは、今の段階では単純に比較できない。後日、できれば元の根拠を精査していきたい。 土地利用の数字は平成13年度の数字か。 5年に一度の調査のため、これが現時点で区が所有する最新のデータである。例えば今回出した数字では道路率が減っている。生の数字であるので、単純に比較はできない。都市マス策定時点のデータの取り方と違うのではないかと思われる。人口、世帯では300人増加している。外国人人口は平成7年から12年の間に800人増加と外国人比率が高まっている。65歳以上の人口は20.6%、1/5が65歳以上という結果である。</p> <p>3. 今後の検討スケジュールについて 課題などについての意見集約、意見交換をする場合は今日くらいしかない。必要に応じて1～2回は検討の日を増やすかどうか、ご意見いただきたい。 「資料3」の説明 四谷地区協議会は第3火曜日を月1回入れている。左の欄は全体の流れ。12月に生活者の視点で課題を抽出ということで、本日がその1回目。まちの課題について、KJ法みたいなことでたくさん意見を出していただければ、色々わかってくる。都市マスにそぐわない課題も出していただいても構わないと思うので自由に議論いただきたい。 「資料4」説明 都市マスについて、我々はどの程度やればいいのか。区の商工課などで、昔あったまちを再現しようがんばっているが、それらの活動とどの程度関わってくるのか。夢を語ればいいのか。 都市マスの概要版はここにあるとおり。 それが漠然としていて分からない。もっとわかりやすいように説明して欲しい。 例えば、「玉川上水を復活する」とあるが、これは事業で既にそのような動きが玉川上水は、小池環境大臣と石井幹子さんと区長が復活させようと合意したことで本格化した。 そのレベルまで話をしたいのか。 現段階では、どのレベルまでと限定する必要はない。 例えば、四谷周辺の話まで広げていいのか。 それでいい。区の顔色を伺って進めることではない。 私も都市マスについては知識としてなく、皆さんと変わらないが、前回の資料を見ていただくと、まちづくりの将来像には様々なレベルの話が載っている。商工課は四谷市場の話で、細かい話になるが、それらもご意見としてこの場で認められれば、挙げることは可能だと思う。 それぞれ既に動いている話だ。我々と関係なく集まりもでき、そういう人達と我々はどういう関係にあるのだろうか。 今日はKJ法で検討するということだが、私は別に検討委員会の委員などもやっており、この一年で3回もKJ法を経験した。また同じことやるのかといった感じがする。</p>

私は都市マスを検討しようと思ってここに参加したわけではないが、大切なことなのでやっていこうと思うが。

「都市マスをつくってください」と言っているのではない。地域の方の意見を出していただき、それをまとめたものが都市マスであるということ。

K)法で細かい話しをやるように聞こえたが、どうしても大きい話になって、こんなことでは8月までには何も決まらないのではないか。

いい意味で、自分たちのまちに対する想いや夢を語ればよいと思う。

意見を出すだけでも、まとめ役はいっぱいいるから集約していただける。

最初は私も地域のことを考える場だと思って参加したが、都市マスについて区の方針の説明を聞いて、やっと最近わかったことがある。地区の将来の姿を地域別に検討するなかで、地区協議会とはここで意見を吸い上げて区へ提言していく、つまり地域の実情をわかっていたいただくための場であると思った。地域のことは住んでいる人でないと課題も分からないし、知らない。こうしたところから希望的なマスタープラン

現行の都市マスは既にできているが、その中には相当「見落とし」がある。これを住民である我々で埋めていく作業なんだと思う。

区の各課が土木部とか企画課とか色々あるが、別々に動いていて、本当はこのことのために新しい課をつくらないといけないのではないか。所長も3年でいなくなるわけで、どうやって四谷のことを見てくれるか。四谷市場について既に動き出して活動している人にも代表で入っていただく必要がある。

区の方もいてK)法をやるのは、ぐー、ちょき、ぱーで、決着がすぐつく面白い場所だと思う。

意見に対してもストレートに回答を返してもらえるので。

先ほどの意見のような、まちづくりの推進体制のような話もぜひ書いてください。

この会に参加いただきたい方はたくさんいるが、手を上げていただいた方にまず参加いただくという考え方である。ただ、これは公開の会議なのでフリーにそういう方が入っていただくことは不可能ではない。

フリーにこの会に入っていていただいて意見交換は難しい。意見書の策定を行う命題があるので終わったあとに課題を地域の方を交えて議論するのはよいが。

ここはあくまでも広く意見を出す場だと思っている。意見が出なかったら、出なかったで済んでしまう。ここで停滞していると意見が無かったとして終わってしまうことになる。

この会議は、コアのメンバーで様々な意見が取り入れられる工夫が出来る。したがって、リーダーの権限で誰でも参加はできる。

月に1回しか会議の機会が無いわけだから、メールで意見を入れていくのも良い。

4. 「まちの特徴と課題」の抽出

(以下、別添「まとめ」参照)

事務局からの連絡事項など

1 / 17 (火)、2 / 28 (火)は予定通り。3 / 21 (火)が祝日なので、1週間後の3 / 28 (火)とする。4月は戻して4 / 18 (火)とする。

先ほど意見があった、メールで前情報的に意見を集めるという話についてはどう

フリーメールにすると一度に送れるが、他の人のメールもいっぱい来てしまう。

皆さんのアドレスを聞いてグルーピングすればよい。出張所では対応できるか。

個人情報でもあり、出張所では対応しかねる。

とにかくみんなの情報を集めて欲しいということ。

全員は難しくても、何人かで始めればよい。

区としては、これに関してとやかく言う立場にない。当事者間で始めていただ

いてよいのではないか。

以上

次回日程	1 / 17 (火) pm7:00 ~
------	---------------------